

本紙は選手宣誓書ではありません。FIS 競技者登録をする競技者は、原本「FIS 競技者登録のための選手宣誓書」にサインをしてください。

本紙と原本の間で差異がある場合、原本を優先する。

FIS 競技者登録のための選手宣誓書（和訳）

私、署名者は、この宣誓書への私の署名が、その時点で有効な FIS ルール及び FIS 安全基準に従って競技コースを準備及び維持する大会開催者の責任を制限しないことを理解し、

姓	名	誕生年	国
Yukiyama	Ichiro	1985	Japan
スキー／スノーボードクラブ名 ※所属団体名もしくは学校名・チーム名を記載 SAJ スキー・スノーボードクラブ			
競技種別：アルペン ■ ノルディック □ その他 □ 性別：男 ■ 女 □			

は、以下の宣誓をする。

1. FIS ルール；規程と手続き

私は、FIS カレンダーに記載されている競技会への参加は、競技会に関連し適用されるすべての FIS ルールの承諾を条件とすることを理解し受け入れる。従って、私は、このようなルール、規程、手続きに従うことに同意し、また FIS ルールに規定されるローザンヌのスポーツ仲裁機構 (CAS) の排他的権限を含む（ただし必ずしもこれに限定されない）それらを適用する責任がある組織の権限に従うことに同意する。

2. 危険の承諾

私は、競技スキー活動に含まれている潜在的リスク及びトレーニング中また実際の競技中にあるスピードと重力が原因の危険を十分に知っており意識している。私は、自分の能力を限界まで引き伸ばす必要がある優秀な成績を達成する挑戦に危険があることを認識している。また、その危険要素は、環境条件、専門の道具、大気の影響、自然もしくは人工的障害物を含んでいることも承知している。私は、いくつかの動作または行動は常に予測・制御出来る訳ではなく、したがって、安全対策によって防ぐ、避けることも出来ないことを知っている。

したがって、私は、このような競技活動に参加する際、身体と極端な場合は生命に危険をさらす可能性があることを知っており受け入れている。

さらに、私は、競技とトレーニングエリア内で、私の参加に関連する前述の危険が第三者を脅かすことがあることを知っていて受け入れている。

私は、トレーニングコース及び競技コースを自分でインスペクションを行う。何か安全性について気付いたことがあれば直ちにジュリーに知らせる。私は、適切な用品の選択とそ

本紙は選手宣誓書ではありません。FIS 競技者登録をする競技者は、原本「FIS 競技者登録のための選手宣誓書」にサインをしてください。

本紙と原本の間で差異がある場合、原本を優先する。

の状態、レースのスピード、コース上のライン取りについては、私の責任であることを理解する。

3. 個人的責任

私は、競技及びトレーニングへの自身の参加に関連する出来事の結果として第三者が被る怪我や道具の破損から生じる損害に対して、私が第三者に個人的責任があり得ることを承知している。私は、自分の道具の点検や取締りが、大会組織の責任ではないことに同意する。

4. 免除

法律で認められている範囲内で、私は、FIS、所属の国内スキー連盟、組織委員会、各委員、理事、役員、被雇用者、ボランティア、受託業者、代理人を FIS 公認競技またはトレーニングへの私の参加に関して被る損失、損傷または損害に対するいかなる責任から免除する。

5. 紛争の解決

私が FIS カレンダーに公表されている大会へ参加する結果として従う FIS ルール、規程、手続きの適用に関する正当な権威の組織の権限に限定されずに（上記 1 を参照）、私は、大会への参加に関連する出来事（行為または不作為）から生じる他方に対するいざれか一方の損害への請求を含み（ただし必ずしもこれに限定されない）、FIS ルール、規程、手続きによって規定される手続きの適用で解決することができない私自身と FIS 及び/また FIS カレンダーの大会開催者の間で起きるいかなる紛争は、スイス法に準拠し、ローザンヌのスポーツ仲裁機構（CAS）でその時点で有効な CAS のルールに従って排他的に仲裁されることに同意する。

この宣誓はスイス法に準拠され、法律が許す範囲内で、同じ件で訴訟を起こすかもしれない相続人・後継者・受益者・近親者・譲受人を法的に拘束する。

私は、上記の宣誓書を読み、上記の選手宣誓書を理解した。

場所	日付	選手の署名
Shibuya	22. 5. 2014	雪山 一郎

（国内法に基づき）未成年の場合：

未成年の選手に対して、

私が、この参加者の親・保護者として上記の各条件への選手の同意を承諾していることを証明する。

名前-親／保護者	日付	続柄	親／保護者の署名
Yukiyama Taro	22. 5. 2014	father	Yukiyama Taro